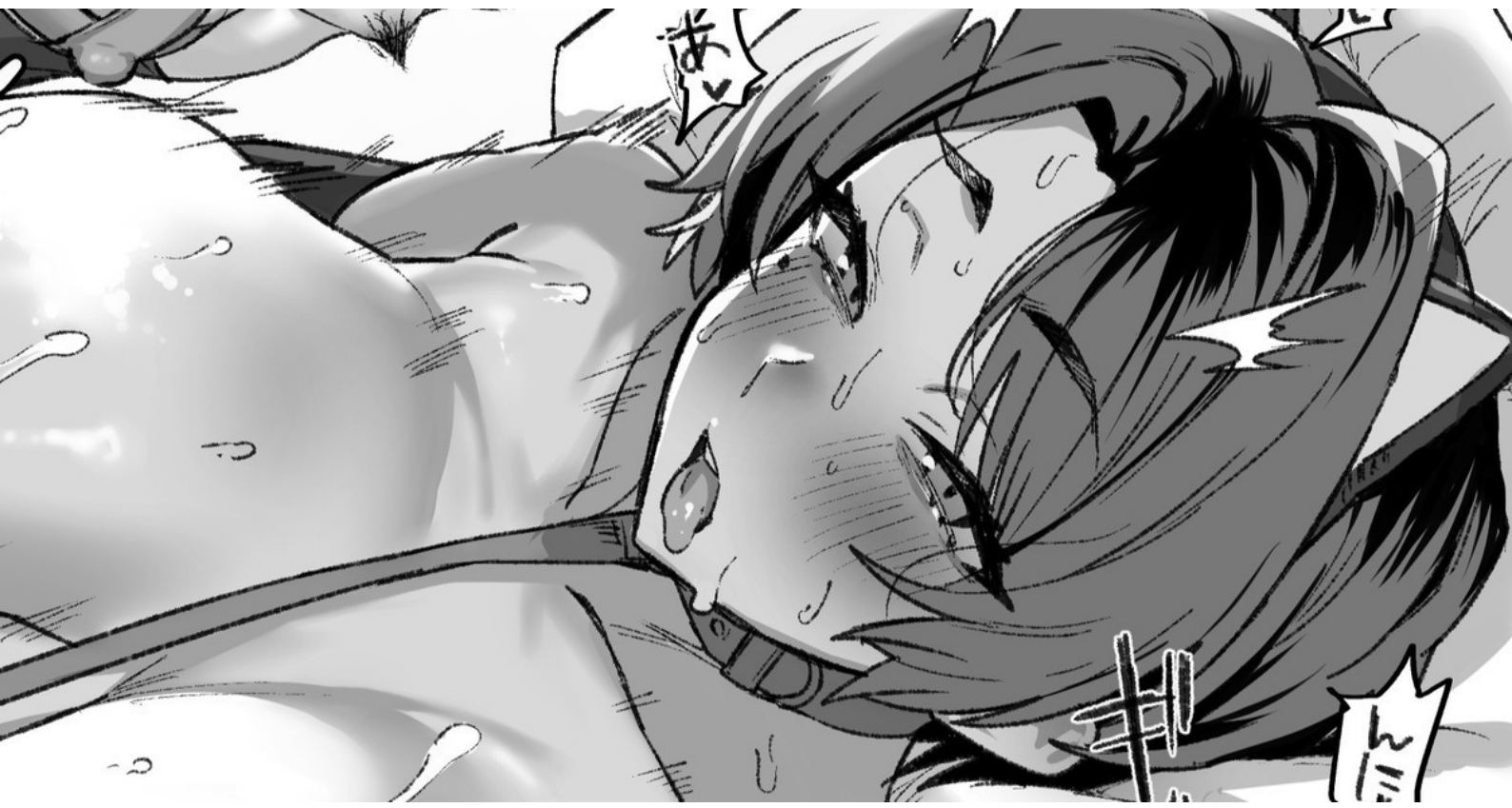




あっ
コチラは先日
取引した肝出部重工の
部長の羽毛杉さんで…

どうも

そちらの重大なミスが
あったとのこと
今から特別会議でもと
思っていたところでね

そろそろ
イイかな
神谷くん

はい

すまんが
少し彼女は
借りてくよ



中タイイ様だぞ
かみやくうん

部下のミスは
上司である
君の責任でも
あるからな

あ
ありがとう
ございます

なにコレ
でか…っ

キンタマに
何詰まってるの
コレ……

分かってます
誠心誠意
お相手します…

おー
そんなに私の
ちんこに興味津々
かア
よし
挿れてやろう

君は今
猫なんだぞ
もっと猫らしく
鳴きなさい

我慢…っ
我慢…っ
我慢…っ

あの子のためにも
我慢しなきゃ…っ



とても
三十路越えの
身体じゃないなあ

中々イイ乳だ
少し弛んでは
いるが

私が我慢
すれば…っ

あの子の
クビは
免れる…っ

そうだ
ベロチュー
しなさい

健気
だなア…

これも…
あの子の
ため…っ

愛しの部下の
ために馬鹿
みたいな格好を
させられ

私と寝るとは
実に立派だ…

だが

君のような
人間を
見ていると

なぜだか
壊したくなる

なっ

何コレ

…ッ

奥ッ
潰れ……ッ

さーて
君も

どこまで
耐えれ
るかな？









綺麗に
しなさい

我ながら
凄まじい
量だ
もし当たって
しまったら

責任を持って
しっかり育て
なさい

は…
ハビ

ははは
本当に君は
従順だな

我慢

……ッ

よし
コレからも私が
君のために特別会議を
設けてやろう

承知
しました…

あの子の…
ため……ッ

コレも……
あの子のためにッ